

ご声援ありがとうございました



♡「感謝」

平成25年2月10日(日)・11日(月・祝)の両日、AZ9ジュニア・アクトーz結成20周年記念公演『THE RIVER STORY』水鏡の中の不思議な世界〜が、仙南芸術文化センターで行われ、2日間で990人の方々にご来場いただきました。誠にありがとうございました。

公演後、観客からの大きな拍手にアクトーzたちは「ありがとうございます」と満面の笑みで応えました。今回、好演した33名の小さな役者たちは、8か月間のレッスンを通し、一つ一つの言葉に込められた思いを考え、セリフがないときはアイコンタクトや相槌をうち、全ての神経をこの2時間におよぶ演劇公演に注ぎ、立派に演じりました。

小学6年生である18期生は、今回の公演がアクトーzとしての最後の公演でした。アクトーzとして3年間活動し、4回の公演に出演した18期生。公演の最後に座長である佐藤大和(だいな)くんが観客の皆様にご挨拶を述べました。



(あひこつを述べる大和くん)

『本日はご来場ありがとうございました。みなさんの御協力により、今回の20回目の公演を迎えることができました。』

ぼくたち18期生は今年で卒業ですが、これからもAZ9ジュニア・アクトーzを宜しくお願いします。今日は、本当にありがとうございました。』

AZ9ジュニア・アクトーzの一年

「前期レッスン」 6日程度

自己解放とコミュニケーション、体力づくり

6月上旬

オーディション

6月下旬

結成式・基礎レッスン開始
(即興ゲーム・寸劇づくり)

7月下旬

身体表現ワークショップ
(川遊び、スイカ割りなど、自然と触れ合うワークショップ)

創作劇・ダンスの発表会など

「中期レッスン」 4日程度

表現力をあげるための基礎テクニックの指導

9〜10月

呼吸法、発声のしくみ、声の要素など
「ことば」をテーマに基礎レッスン

観劇・ダンス・伝統文化に触れるワークショップ

「後期レッスン」 25日程度

共同作業の楽しさを体験

11月

キャスト発表と立ち稽古開始

12月

ダンスレッスン強化

1月

大道員・衣装製作開始

2月

拠点公演・修了式

♡「歴史」

平成5年度に、第1回公演を丸森小学校体育館で行ってから20回。第1回から3回まで神尾正太郎氏が演出し、第4回から現在の渡部ギユウ氏が演出を行っています。

公演は、構成市町の体育館を利用して行われていましたが、平成8年に仙南芸術文化センター(えずこホール)開館後は、拠点をえずこホールに移して公演を行っています。また、第14回から18回公演では拠点公演のほか、地域公演としてドラマリーディングを行い、言葉による表現力を磨きました。

※ドラマリーディング 台本を読みながら行う演劇